

か し じょう みやく りゅう

下肢静脈瘤



大伏在静脈瘤

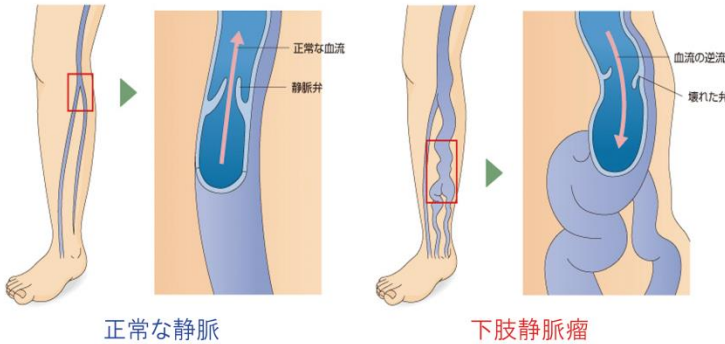
小伏在静脈瘤

くもの巣状静脈瘤

網目状静脈瘤

側枝静脈瘤

<下肢静脈のメカニズム>



静脈の中には“ハ”字型の弁があり、立っている時に血液が足の方に戻ってしまう(逆流)のを防いでいます。下肢静脈瘤は、この静脈の弁が壊れることによっておこる静脈独特の病気です。弁が壊れてきちんと閉まらないために下流の静脈に血液がたまり、静脈がこぶ(瘤)のようにふくらんでしまいます。また、汚れた血液が足にたまるために、むくみやだるさなどの症状が起こります。弁が壊れる原因には遺伝や妊娠・出産、長時間の立ち仕事などがあります。

下肢静脈瘤は治せます。保険診療で治療できます。

下肢静脈瘤の治療法には**弾性ストッキング**を使う**圧迫療法**、**注射で静脈を固める硬化療法**、そして**手術の3つ**があります。手術には、静脈を引き抜く**ストリッピング手術**と、**レーザー**あるいは**高周波(ラジオ波)**を用いる**血管内治療**があります。それぞれ良い点と悪い点があり、治療後の痛みの程度や治療費に差があります。大切なことは静脈瘤のタイプと程度を正しく診断し、ご本人の年齢や生活習慣と希望をよくうかがって、適切な治療法を選択することです。

画像提供: お茶の水血管外科クリニック
Ochanomizu Vascular & Vein Clinic

「こぶが恥ずかしくてスカートがはけない」「もしかして静脈瘤？」 など
お悩みの方は是非一度ご相談ください。

検査・治療法・費用についてご説明致します。

医師、看護師へご相談ください。